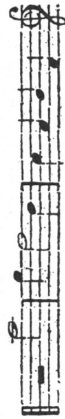




(3) 墳墓 (小學唱歌集第三編)

第二回の分

(1)



(2)



〔音楽新報〕第三卷第九号 明治三十九年十月 三十七〜三十九頁

(二) 関連資料

音楽趣味の向上 (音楽學校本年度の入学  
生と入学志望者の注意)

近來我が國民の趣味性の次第に向上したる結果、美術に對する嗜好の益々盛んならんとするは喜ぶべきことなるが、上野公園内なる東京音楽學校の如きも昨年來入学志望者の激増を見たる由にて本年の入学試験は去月二十七日より一週間行はれ受験者三百四十九名ありて其の中合格したるは僅かに六十九名に過ぎず今年度入学合格者中の女子を聞くに左の如し

▲豫科入學者二十二名(志望者百十名) △豊田ける(二〇)△徳永美和子(一七)△富川あい(一八)岡見メリー・モリス(一八)△村上雪代(二八)△山田ふく(一七)△山田しげの(二七)△山本ゆき(二〇)△松島つね(一八)△小山さだ(一八)△小泉チカ(一九)△安藤憲(二八)△樋口ゆりや(二二)△以上十三名にして他の九名は男學生なり

▲甲種師範科入學者三十名(志望者百七十名) △地脇たつ(一九)△橋村その(二二)△濱田しゅう(二二)△早川長(一九)△富田小芳(一八)△小幡靜江(二三)△爲貝節子(一九)△園部チヨ(一八)△根岸美代(二〇)△中西フミ(二二)△村田ミネ(一九)△奥村こ(二二)△大谷ハツエ(二〇)△山田サチコ(二四)△山本けい(二一)△會澤はつ(一九)△宮内薫(一九)△鹽田シゲリ(一五)△島田ムメ(一八)△鈴木あや(二三)△須階ときを(二〇)△鈴木ミツ子(一九)△以上二十二名にして此他八名の男學生あり

▲乙種師範科入學者十七名(志望者六十九名) △千年イネ(二六)△渡邊初(二二)△加藤泰子(一九)△龜井順(二二)△田中久能(二二)△野津シュン(二三)△増田うた(一八)△福澤いと(二二)△二見ハナ(二八)△小成ナカ(二〇)△以上十名にして此他七名の男子あり

此の中乙種師範科の入學者中に清國人李燮羲あり從來神田一ツ橋なる選科には清國人の入學者ありしも上野の本校に支那人の入学したるはこの李燮羲を以て始めとなす由尙以上の入學者は學術技藝は勿論體格にも合格したるものなるが、學術技藝の受験のむづかしきは勿論なれど同校は特に體格検査に重きを置くものにして、そ

れも容貌にまで及ぼし、眩臭等にも深く注意する次第にて昨年の如きも學術技藝に優等なりし一生徒ありしが體格に於て不合格となりしより其生徒の家兄は早速校醫赤井氏方に赴き不合格の點を問ひ合はせたるに全く眩臭の爲めなりしと云へり、尙其他呼吸氣病、耳鼻咽喉の良否には最も注意せらるゝこと勿論にて餘りに小柄のものも又不合格となるべしされば今後音樂學校に入學せんとするものは豫め醫師に就きて體格検査を受け其の體格或は容貌が音樂家として適當なるや否やを熟考すべしと云ふ

〔讀賣新聞〕明治四十年四月十日

(注) 入學者名については『東京音樂學校一覽 從明治四十年至明治四十一年』により確認の上、一部訂正した。

直轄入學者一覽

文部省直轄諸學校本年の入學志願者、入學者及び不入學者百比例に就ては曩に親しく諸學校に問合はして本紙上既に之を報道したる所なるが今般文部省に於ては左の如く直轄學校入學者一覽表を調製して之を發表せり本紙既報の分と固より相違ある可き筈なしと雖も唯だ調査の時期に前後あるより例せば長崎醫學專門學校入學志願者に於て本紙の報道せる所と文部省の調査せる所と共に四百三人なるも其入學者に於て本紙は百四十一人といひ文部省報告は百三十九人といへるなど其間些少の差異なきに非ざれば重複を厭はず参考まで左に文部省の調査を掲ぐ。

| 種別                          | 入學志願者 | 入學者   | 入學志願者<br>百人中入學者 | 同上不<br>入學者 |
|-----------------------------|-------|-------|-----------------|------------|
| 文部省直轄學校本年度(自四月至九月)入學者及入學志願者 |       |       |                 |            |
| 東京高等師範                      | 八七九   | 一一九   | 一四              | 八六         |
| 女子高等師範                      | 七一〇   | 七七    | 一一              | 八九         |
| 盛岡高等農林                      | 四一四   | 七八    | 一九              | 八一         |
| 東京高等商業                      | 二、〇一二 | 三三一   | 一六              | 八四         |
| 神戸高等商業                      | 七九九   | 一一八   | 一六              | 八四         |
| 長崎高等商業                      | 三三二   | 一一一   | 三六              | 六四         |
| 山口高等商業                      | 二五三   | 一〇〇   | 四〇              | 六〇         |
| 第一乃至第七高等                    | 五、九八二 | 一、八四八 | 三一              | 六九         |
| 千葉醫學專門                      | 六九〇   | 一四八   | 二一              | 七九         |
| 仙臺醫學專門                      | 五三九   | 一三〇   | 二四              | 七六         |
| 岡山醫學專門                      | 四四八   | 一〇九   | 二四              | 七六         |
| 金澤醫學專門                      | 四八九   | 一三八   | 二八              | 七二         |
| 長崎醫學專門                      | 四〇三   | 一三九   | 三四              | 六六         |
| 東京高等工業                      | 一、二四八 | 二〇二   | 一六              | 八四         |
| 大阪高等工業                      | 七二九   | 一八〇   | 二五              | 七四         |
| 京都高等工業                      | 二一九   | 八四    | 三八              | 六二         |
| 名古屋高等工業                     | 六一九   | 一〇一   | 一六              | 八四         |
| 熊本高等工業                      | 三六四   | 一一〇   | 三一              | 六九         |
| 仙臺高等工業                      | 六一八   | 一四九   | 二四              | 七六         |
| 東京外國語                       | 四一五   | 一六九   | 四一              | 五九         |
| 東京美術                        | 一六一   | 九〇    | 五六              | 四四         |
| 東京音樂                        | 三四六   | 六一    | 一八              | 八二         |

總計 一八、六六三 四、六一二 一一五 七五

因に右表は選科、専修科、研究科、講習科に係るもの及附屬、學校並に東京盲啞學校に係るものは之を省き又外國人は之を計入せず本表の外廣島高等師範學校に入學者百人あるも入學志願者の數詳ならざるを以て之を缺けり是れ該志願者は地方長官に其薦舉方を出願し地方長官に於て考試の上薦學生を定めて同校に申請せしむること、なしたるを以てなり

〔東京日日新聞〕明治四十年十一月五日

專門入學試驗期

從來高等師範學校美術學校音樂學校其他各種專門高等學校の入學試驗は多くは毎年三四月の間に於て施行し來れるが各中等學校卒業試驗も三月中の事として該入學試驗受験者中當年の卒業生の如きは卒業試験と入學試験とを連續して受くること、なるが爲め過度に腦力を勞し且つ學校に於ても不都合の點尠からざるに就き之が改正の必要を認め目下當局に於て種々調査中の由なれば遠からず解決發表すべしといふ

〔東京日日新聞〕明治四十年十二月十二日

音樂學校生徒募集

明年四月入學すべき東京音樂學校甲種師範科生徒約三十名募集せらるるを以て志願者にして知事の薦舉を受けんとする者は薦舉願書履歷書戸籍謄本及び寫眞を添へて差出すべき旨本日告示せられたるが其重なる規則は左の如し

薦舉志願者の資格は師範學校中學校又は修業年限四ヶ年以上の高等女學校を卒業し身體健全品行方正のもの ▲願書には官費と私費生の別を名記すべし ▲知事の薦舉に係るものは入學願書及び受験料を要せず ▲公職に従事せざるもの並に學校在學中にあらざるものは品行に關する市町村長の證明書を添ふべし

〔新大和〕(奈良市) 明治四十年十二月二十七日

東京音樂學校生徒募集

同校にては來年四月入學せしむべき生徒豫科約三十人甲種師範科官費私費合せて約三十人乙種師範(科)約二十人を募集す入學志望の者は明年三月二日より十日迄に同校に到達すべき様願書を差し出すべし因に記す入學試験は豫科は四月二日より甲種師範科は同四日より又乙種師範科は同日より施行すべしと

〔東京日日新聞〕明治四十年十二月二十四日

東京音樂學校生徒募集

當市役所並に飾磨郡役所に對し今回東京音樂學校官私費生三十五名募集につき勸誘方を照會し來りたるが資格其他を聞くに左の如し

資格 師範學校、中學校、高等女學校卒業生△四十一年二月一日以後作製の戸籍謄本四十一年一月一日以後の寫眞

〔鷺城新聞〕(姫路市) 明治四十一年一月十二日

東都にては

東京音楽學校にては本年四月に入學すべき生徒を募集せり其數は豫料約三十人甲種師範科約三十人乙種師範科二十人なり志望者は來三月一日より十日迄の間に願書を出すべきなり

同校にてはハイドリツヒ氏辭職につき後任者不日着任すべしと、フレック嬢の後任も同様來るべしと

〔音楽世界〕第三卷第二号 明治四十二年二月 一〇頁

▲(音楽を學ぶには) またヴァイオリンは何程よりありますか (相澤生)

東京音楽學校が宜しいでせう中學二年卒業者は唱歌體格の試験を受け合格した者は豫科に入る事が出來ます甲種師範科は中學師範學校卒業以上乙種は高等小學卒業以上の學力が入ります選科は午後或は夜間教授を受けられます、ヴァイオリンは五圓位からあります樂器店から代價表を取よせて御覽なさい

〔都新聞〕明治四十二年四月八日

## 二 大正年間

### (一) 入試問題

東京音楽學校入學試験問題集(一)

(大正十三年度)

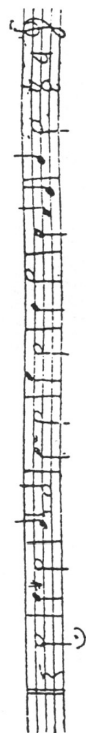
甲種師範科之部

### 樂典試験問題

- 一、『ハ』『ニ』『重變ロ』の各音を高音部譜表に『嬰ホ』『重嬰ト』『ハ』の各音を低音部譜表に表せ
- 二、次の樂譜中の符號『・』、『>』、『( )』に就いて説明せよ



- 三、次の旋律を一半音低き調に移せ



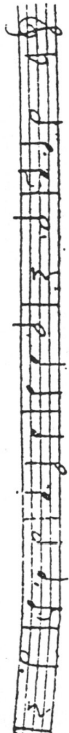
- 四、次の二重音唱歌中の同時に響く兩聲間の音程に名稱を附せよ



### 唱歌科試験問題

#### 第一回

#### (聽音)



#### (新曲)

